

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	1	家庭・地域・職場に向けての男女共同参画社会像の提示	管理番号	1-1
------	---	---------------------------	------	-----

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	平成21年度に実施した市民アンケートでは、「男女共同参画社会」という言葉を全く知らない市民が21.6%という結果になっている。前回(5年前)の結果26.0%より減少してはいるものの継続した啓発が必要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・企業などへの広報、啓発 ・地域コミュニティへの広報、啓発 ・男女共同参画都市宣言の広報、啓発 ・男女共同参画週間などを利用した重点的な広報活動(市役所、各市民総合センターにおいて男女共同参画パネル展示) ・男女共同参画都市宣言10周年記念事業を通じた広報・啓発 								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	平成21年度に実施した市民アンケートでは、「男女共同参画社会」という言葉を全く知らない市民が21.6%という結果になっている。前回(5年前)の結果26.0%より減少してはいるものの継続した啓発が必要である。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・企業などへの広報、啓発 ・地域コミュニティへの広報、啓発 ・男女共同参画プランの広報、啓発 ・男女共同参画週間などを利用した重点的な広報活動(市役所、各市民総合センターにおいて男女共同参画パネル展示) ・ジェンダーチェックの実施 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・企業人権・同和推進協議会総会において、ワーク・ライフ・バランス推進研修を実施(7月9日) ・コミュニティで男女共同参画セミナーの開催 開催コミュニティ: 郡家(2回)、城乾、垂水、城坤 参加者数: 男性105人、女性138人、合計243人 テーマ: ①詐欺もいろいろ さんかくで撃退! ②わたしのエンディングノートづくり~これからをより良く生きるために~ ③シニア時代をいきいきと輝くために 自分と相手を尊重しながら人間関係を大切に ・市内事業所に対してパワーハラスメントに関する出前講座を行った際に、男女共同参画プランの啓発も実施(8月11日) ・男女共同参画週間(6月23日~29日)にあわせて、本庁玄関ロビー、綾歌・飯山市民総合センターロビーでパネル展を実施(テーマ: 女性と人権) ・城乾コミュニティで男女共同参画セミナーを実施した際に、ジェンダー・チェックを実施 							
担当課評価	事業成果	事業の実施を通して、事業所や市民に、目指している男女共同参画社会像を知ってもらうことができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	より多くの人に男女共同参画について啓発する機会が増えるよう継続した取り組みが必要である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	1	家庭・地域・職場に向けての男女共同参画社会像の提示	管理番号	1-2
------	---	---------------------------	------	-----

担当部課	総務部 人権課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	人権リーダーを各コミュニティで養成し、人権リーダーと協力して地域での人権啓発を進める。									
計画・実績	実施計画	コミュニティ等地域における人権啓発リーダーを養成し、男女共同参画の理念を理解するよう意識啓発に努める。								
	実績	コミュニティで活動する人権リーダーを養成するため、女性の人権・男女共同参画をはじめ様々な人権課題について学ぶ講座を実施し、30名の人権リーダーを養成した。 個別テーマにも、女性に対する暴力など身近に起きる問題を取り入れた。 ・男女共同参画～女性の人権について～、社会心理学講師、カウンセラー市場恵子								
担当課評価	事業成果	各地域に男女共同参画の視点を持った人権リーダーを養成することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	今後も継続して、人権リーダーに男女共同参画の情報を提供し、地域で男女共同参画意識を広めていただけるよう働きかけていく。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	3	多様な媒体を活用した双方向的な意見交換	管理番号	3-1
------	---	---------------------	------	-----

担当部課	市長公室 秘書広報課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	→	

課 題	行政からの一方的な押し付けにならないよう、人権尊重、男女平等意識に立った広報活動や、広聴活動をさらに充実させていくことが必要。
-----	---

数 値 目 標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	
------	--

実 績	
-----	--

	事業成果			
担当課評価	残された課題や反省点		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

前年度の計画・担当課評価等

課 題	行政からの一方的な押し付けにならないよう、人権尊重、男女平等意識に立った広報活動や、広聴活動をさらに充実させていくことが必要。
-----	---

	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ひまわり通信(インターネット)やひまわりボックス、投書などにより寄せられる、市民からの意見・要望などに対し、行政からの一方的な意見や回答にならないよう配慮し、迅速な対応を行う。 ・丸亀市公式フェイスブックで、幅広い内容の情報を継続して発信する。 		
計画・実績	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ひまわり通信(インターネット)246件、ひまわりボックス35件、投書23件など、寄せられた市民からの意見や要望に対し、関係課と連携し、相手の立場に立った回答を心がけた。 		

	事業成果	ひまわり通信(インターネット)やひまわりボックスなど様々な媒体を用意することで、時間や性別、場所を問わず、広く意見等を聴取できた。 また、公式フェイスブックを利用し、よりタイムリーに情報発信をすることができた。		
担当課評価	残された課題や反省点	匿名での意見等については、担当課へ回覧し、対応等についての報告をもらうようにしているが、返信できない現状がある。その中でも広く市民に知らせる意義のあるものについては、ホームページに質問と回答を掲載した。	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	3	多様な媒体を活用した双方向的な意見交換	管理番号	3-2
------	---	---------------------	------	-----

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	○	

課 題	男女共同参画に関心が薄い市民等にも、男女共同参画社会の実現が自分自身に身近な課題であると捉えてもらえるような、広報、啓発をする必要がある。
-----	---

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	各種情報紙、パンフレット、市ホームページ、市フェイスブックなどを活用した広報、啓発を行う。
実 績	

	事業成果			
担当課評価	残された課題や反省点		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

前年度の計画・担当課評価等

課 題	男女共同参画に関心が薄い市民等にも、男女共同参画社会の実現が自分自身に身近な課題であると捉えてもらえるような、広報、啓発をする必要がある。
-----	---

	実施計画	各種情報紙、パンフレットなどを活用した広報、啓発を行う。		
計画・実績	実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画情報紙「ゆめ」を2回発行し、幼・保・小・中学生を通して保護者に配付 発行時期：10月と3月 発行部数：1回21,000部 ・広報丸亀に記事を掲載 (6月号：性別役割分担意識について考える、11月号：女性に対する暴力に関する相談窓口一覧チラシを折込、1月号：男女共同参画講演会のお知らせ) 		

	事業成果	男女共同参画情報紙「ゆめ」の記事の中で、地元でがんばっている人を紹介するなどして、男女共同参画を身近に捉えてもらえるよう努めた。また、取材対象となった人には、男女共同参画について考えていただく機会の一つとなった。		
担当課評価	残された課題や反省点	紙媒体での啓発や情報提供しかできておらず、情報発信が不十分である。また、一方的に市から情報提供するのみで、双方向な意見交換となっていない。	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	4	多様な団体との効果的な連携	管理番号	4-1
------	---	---------------	------	-----

担当部課	総務部 人権課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	●	→			
課題	男女共同参画の意識は広く市民に行き渡っていない。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	男女共同参画の意識は広く市民に行き渡っていない。									
計画・実績	実施計画	男女平等、人権教育を推進するため身近でわかりやすいテーマから専門的な分野まで幅広い学習機会を提供するため、企業等に講師を派遣し、男女共同参画を含めた人権啓発を行う。(年間30回) 人権擁護委員地区部会、丸亀市企業人権・同和推進協議会や丸亀市人権・同和教育研究協議会等と連携を取りながら男女共同参画の意識を広く市民に行き渡らせるようにする。								
	実績	人権・同和教育指導員が企業等各種団体での研修時に男女共同参画について説明を加えた。(17回)								
担当課評価	事業成果	男女共同参画に関する話題には、積極的な姿勢が見られ、今後ともこの事業の継続の意義深さを感じた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	今後も各種団体と研修、講演会に男女共同参画の話題を取り入れることを継続していくこと。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	4	多様な団体との効果的な連携	管理番号	4-2
------	---	---------------	------	-----

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	●	○			
課題	お互いに交流しながら男女共同参画社会の実現を目指して連携しようとした「ゆめネットワーク」、その他のコミュニティや商工会議所等との団体とも男女共同参画に関して連携を取る必要がある。									
数値目標	男女共同参画推進のための事業協力団体数 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		14団体	19団体	(20団体) 23団体	(24団体) 18団体	(30団体) 17団体	(36団体)	(44団体)	44団体	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティ、商工会議所との協力体制を深める。(講演会やセミナーの共催) ・男女共同参画都市宣言10周年記念事業を実施する際に、できるだけ多くの人や団体と連携する。 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	お互いに交流しながら男女共同参画社会の実現を目指して連携しようとした「ゆめネットワーク」、その他のコミュニティや商工会議所等との団体とも男女共同参画に関して連携を取る必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティ、商工会議所との協力体制を深める。(講演会やセミナーの共催) 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・郡家・城乾・垂水・城坤コミュニティの老人会やコミュニティ役員会などの場において、男女共同参画セミナーを開催した。 ・事業所に対する男女共同参画啓発として、丸亀商工会議所、飯綾商工会の協力を得て、男女共同参画情報紙「ゆめ」や男女共同参画講演会のチラシの配付などを行った。また、男女共同参画講演会のチラシの配付については、多度津町、まんのう町、琴平町の商工会にも協力していただいた。 ・男女共同参画講演会については、ゆめネットワークと共催した。 								
担当課評価	事業成果	セミナーや講演会のテーマによって、いちばん聞いていただきたい層への働きかけができるよう、各種団体と連携することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	ゆめネットワークは、「男女共同参画推進ゆめ」の部屋に登録している団体でつくるネットワークであるが、部屋への登録団体数が減少しているため、ネットワークとしての広がりが見られなくなっている。部屋のあり方とともに、ネットワークを広げていく方法についても見直す必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	4	多様な団体との効果的な連携	管理番号	4-3
------	---	---------------	------	-----

担当部課	健康福祉部 福祉課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	障がいのある人も無い人も共に暮らせる地域社会の実現のために、多様な団体との連携が必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	障害虐待防止ネットワークの各関係機関と各機関の特色や役割分担などを検討する									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	障がいのある人も無い人も共に暮らせる地域社会の実現のために、多様な団体との連携が必要である。									
計画・実績	実施計画	障害虐待防止ネットワークの各関係機関と連携を深める								
	実績	2015年3月25日に実務者会議を開催し平成26年度の障がい者虐待の報告と分析を行った。平成26年度障害者虐待通報3件 被虐待者 妹、息子、妻の3人、虐待者は兄、母、夫。								
担当課評価	事業成果	相談支援事業所、警察、法務局等と実務者会議を行うことにより各関係機関と情報を共有することが出来た。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	各団体と情報を共有する中で各団体の役割を明確化し、何が出来るか検討していく。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	4	多様な団体との効果的な連携	管理番号	4-5
------	---	---------------	------	-----

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	○	

課題	市内企業の多くが中小企業であり、職場や雇用における男女共同参画意識はまだ浸透しておらず、関係団体と連携して継続的に啓発する必要がある。
----	---

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・丸亀商工会議所と連携し、会員企業に対して広報・啓発する。 ・香川県労働政策課と連携し、啓発用のパンフレットの配布やパネル展示を実施する。 ・県が実施するワーク・ライフ・バランスの啓発事業について企業に情報提供する。
------	--

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	市内企業の多くが中小企業であり、職場や雇用における男女共同参画意識はまだ浸透しておらず、関係団体と連携して継続的に啓発する必要がある。
----	---

計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・丸亀商工会議所と連携し、会員企業に対して広報・啓発する。 ・香川県労働政策課と連携し、啓発用のパンフレットの配布やパネル展示を実施する。 ・県が実施するワーク・ライフ・バランスの啓発事業について企業に情報提供する。
	実績	・市のホームページにおいて、県が実施するワーク・ライフ・バランスの啓発事業や厚生労働省が実施する両立支援助成金について、県や厚労省のホームページとリンクさせ、掲載し情報提供を行った。

担当課評価	事業成果	昨年に引き続き関係団体と協力し継続して情報発信ができた。	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	県が実施するワークライフバランスパネル展について、県のスケジュールの都合上、見送りとなったため、27年度においては早い段階で調整する。		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	4	多様な団体との効果的な連携	管理番号	4-9
------	---	---------------	------	-----

担当部課	生活環境部 環境安全課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	防犯に関してきめ細かな意識啓発、女性に焦点をあてた啓発活動が十分できていない。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	防犯に関してきめ細かな意識啓発、女性に焦点をあてた啓発活動が十分できていない。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯協会と連携して、意識啓発のための情報や相談先を記載したリーフレットなどを作成し、機会をとらえて市民のみなさんに情報提供する。 ・防犯協会と連携して行う防犯教室などで、女性向けの防犯をテーマとして話す機会を設ける。 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・婦人会をはじめ自治会での防犯講話では、女性の参加が多いため女性への防犯対策について意識的に啓発した。(ひったくりや盗撮などについて。24回) ・主催者側になることが多い保育園や幼稚園などの職員にも打ち合わせ会などの機会に啓発した。 								
担当課評価	事業成果	女性に防犯対策を講じることにより、家族へも防犯に対する意識を持ってもらうように、学んだことを伝えてもらうことで防犯の輪をひろげることができた。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	リーフレットの配布や講話を今後も継続的に行う必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	4	多様な団体との効果的な連携	管理番号	4-12
------	---	---------------	------	------

担当部課	建設水道部 都市計画課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●	●	→	

課題	効果的に施策を進めるためには、男女共同参画を共通認識として企業や市民との連携を深める必要がある。							
----	--	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	
------	--

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	効果的に施策を進めるためには、男女共同参画を共通認識として企業や市民との連携を深める必要がある。			
----	--	--	--	--

計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・企業と協働で駅前広場花壇の植栽を実施する。 ・市民と協働で実施している市民ひろば花壇の植栽を継続実施する。 ・維持管理業務委託を精査し、男性だけでなく女性にも従事してもらうよう業者へ依頼する。 		
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場花壇については、百十四銀行とウィッツ青山学園高等学校の協働による植栽管理を継続実施した。 ・市民ひろば花壇について、市民と協働による植栽管理を継続実施した。 ・丸亀城内のトイレ清掃について、女性会員による作業を実施した。 		

担当課評価	事業成果	公園緑地の管理を多様な主体と連携することで、利用者の視点に立ったよりきめ細やかな維持管理ができた。	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	男女を問わず、多種多様な人々が公園緑地の維持管理に関われるように活動を継続していく必要である。		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	4	多様な団体との効果的な連携	管理番号	4-13
------	---	---------------	------	------

担当部課	産業文化部 農林水産課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	農山漁村における男女共同参画を共通認識として進めるためには、各種団体との連携が重要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	丸亀市生活研究グループ、香川県中讃農業改良普及センターと連携を取りながら、児童を対象とした「夏休み親子料理教室」を開催。								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	農山漁村における男女共同参画を共通認識として進めるためには、各種団体との連携が重要である。								
計画・実績	実施計画	丸亀市生活研究グループ、香川県中讃農業改良普及センターと連携を取りながら、児童を対象とした「夏休み親子料理教室」を開催。							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飯山町生活研究グループ連絡協議会(飯山町連)が平成26年8月27日(水)実施。小学生10名、幼児1名、合計11名(うち男子3名、女子8名)、保護者4名(女性)、グループ員9名が参加。 ・綾歌町連は平成26年8月20日(水)に実施。小学生7名(うち男子2名、女子5名)、保護者1名(女性)、グループ員37名が参加。 平成26年度は中讃地区生活研究グループ連絡協議会(中讃農業改良普及センター事務局)の「地産地消・食育実践活動地区」に計画されており、材料費の一部補助を受けた。							
担当課評価	事業成果	毎年回を重ねるごとに、参加児童の料理のスキルや関心が向上してきている。生活研究グループ員との交流も広がっており、地域に根ざした活動となっている。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	生活研究グループ員の閑散期と児童が参加しやすい夏休みに開催日を設定しているが、近年の夏の異常高温により参加者の健康状態に苦慮している。「レクリエーション保険」への加入で対応しているが、参加人数の減少等、周知方法に課題が残る。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	4	多様な団体との効果的な連携	管理番号	4-14
------	---	---------------	------	------

担当部課	消防本部 総務課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	防災分野への女性の参画について啓発するため、消防団と連携をはかる必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	防災≒消防団≒男性というイメージがあるため、各コミュニティ等でAED講習を実施する際に補助員として出向くなど、「防災の分野での女性の参画」を住民等に示し、決して防災が男性のものだけではないこと間接的に伝える。あわせて平成26年度に引き続き、女性団員の全てが応急手当指導員の資格を取得することを目指す。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	防災分野への女性の参画について啓発するため、消防団と連携をはかる必要がある。								
計画・実績	実施計画	防災≒消防団≒男性というイメージがあるため、各コミュニティ等でAED講習を実施する際に補助員として出向き、「防災の分野での女性の参画」を住民等に示し、決して防災が男性のものだけではないこと間接的に伝える。あわせて平成26年度は、女性団員の全てが応急手当指導員の資格を取得することを目指す。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	例年のことではあるが、夏季の消防団消防操方教養研修会や訓練大会への参加、1月の出初式への参加、また春季火災予防週間中の予防広報を行った。他に、9月には女性消防団員国際会議、3月には香川県女性消防団員研修会へ参加し、他団体と交流を深めるなどの活動を行った。 さらに応急手当指導員資格の取得を目指し、女性団員の定例会を開くときに各二時間ずつ講習を行い、昨年度から平成27年3月までで9回受講した。							
担当課評価	事業成果	男性の消防団員と同時に各行事に参加することで、男性の団員やその家族、また見学者にも女性消防団員の存在を示すことができた。また県下の他市の女性団員と交流することは、自分への刺激となり、ひいては消防団活動への取り組みにも好影響を与えた。 さらに、応急手当指導員講習は予定より遅れ気味ではあるが、着実に回を重ねることができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	平成25年度から応急手当指導員資格の取得に取り組んでおり、今までに9回受講しているが、各団員の受講時間にばらつきがあるため、参加率の向上が課題となっている。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	4	多様な団体との効果的な連携	管理番号	4-15
------	---	---------------	------	------

担当部課	生活環境部 クリーン課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	不法投棄のない安全で住みやすいまちを目指すために、男女がともに連携してまちづくりに関わる必要がある。								
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
実施計画及び実績									
実施計画	ごみ減量等推進員やコミュニティ等と協力、情報共有のうえ日常生活や地域の中で発見した不法投棄に対して迅速な対応を行う。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	不法投棄のない安全で住みやすいまちを目指すために、男女がともに連携してまちづくりに関わる必要がある。								
計画・実績	実施計画	ごみ減量等推進員と協力して、日常生活や地域の中で発見した不法投棄に対して迅速な対応を行う。							
	実績	ごみ減量等推進員、コミュニティ等と情報を共有し、ごみ減量化に繋がるダンボールコンポスト等への補助金を有効活用できる講習会を実施、周知を行った。							
担当課評価	事業成果	男性が多いごみ減量等推進員が中心となってコミュニティにおいて講習会を開催したことにより、男性にも、毎日の生活から出されるごみの減量化について考えていただく機会となった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	ごみの出し方、減量化、ダンボールコンポスト等への補助金を有効活用できる講習会など継続して周知していく必要がある。また、日常生活や地域の中で発見した不法投棄に関する情報を、ごみ減量等推進員と情報共有する必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	5	男女共同参画に関する条約や法律・条例などの情報提供	管理番号	5-1
------	---	---------------------------	------	-----

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題									
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	男女共同参画の必要性を啓発するために、市が制定している条例など男女共同参画に関連した法令等をわかりやすく周知する必要がある。								
計画・実績	実施計画	・男女共同参画週間パネル展等において、丸亀市男女共同参画推進条例の内容を周知する。 ・情報紙等において、男女雇用機会均等法の改正施行の情報を提供する。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	未実施							
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	6	国・県の取り組みに関する情報提供	管理番号	6-1
------	---	------------------	------	-----

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
				●	●	●	●	○		
課題	国や県からの男女共同参画に関する情報を「男女共同参画推進ゆめ」の部屋に閲覧の形式で情報提供するだけでなく、その他の市民の方にも積極的に情報提供をする必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	・男女共同参画に関する資料の収集、提供 国や県からホームページで提供される男女共同参画に関する資料や各種情報については、市のホームページを活用して、市民の方に情報提供していく。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	国や県からの男女共同参画に関する情報を「男女共同参画推進ゆめ」の部屋に閲覧の形式で情報提供するだけでなく、その他の市民の方にも積極的に情報提供をする必要がある。									
計画・実績	実施計画	・男女共同参画に関する資料の収集、提供 国や県からホームページで提供される男女共同参画に関する資料や各種情報については、市のホームページを活用して、市民の方に情報提供していく。								
	実績	・県から情報提供された講演会などのチラシをゆめネットワークに提供するとともに、市役所本館玄関ロビーなどのパンフレット棚に設置した。								
担当課評価	事業成果	・県や他市が主催する講演会などの情報を提供することにより、より多くの行事や多様なテーマについて情報提供することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	・チラシなどの周知依頼があった場合に周知するなど、最低限の情報提供しかできなかったのも、もっと積極的にホームページなどでも情報提供していく必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	6	国・県の取り組みに関する情報提供	管理番号	6-2
------	---	------------------	------	-----

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
教育部 図書館		●	●	●	●	○			
課題	市だけでなく、国や県の男女共同参画に関する情報を市民に提供する必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画に関する資料の収集やパンフレットの収集・提供を継続する。 ・男女共同参画をより啓発できるような図書を精選し、貸出を促進する。 								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	市だけでなく、国や県の男女共同参画に関する情報を市民に提供する必要がある。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画に関する資料の収集やパンフレットの収集・提供を継続する。 ・男女共同参画をより啓発できるような図書を精選し、貸出を促進する。 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画に関連する資料を18冊受入。 ・6月の1ヶ月間は男女共同参画週間に併せ、男女共同参画週間の標語「家事場のパパデカラ」をテーマに、市内3図書館で関連図書の特設コーナーに展示し、貸出した。 中央図書館：6/1(日)～6/29(日)、綾歌図書館：6/16(月)～6/29(日)、飯山図書館：6/2(月)～6/29(日) 							
担当課評価	事業成果	精選した資料を蓄積し、利用者へ図書館資料として適宜、提供することにより、市民が男女共同参画に関する様々な情報(歴史から最新の情報まで)を得られるようにすることができた。テーマの展示を入り口付近ですること、図書がすぐ目に触れる場所にあり、市民が男女共同参画に気軽に触れる機会を提供することができた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	これからも情報提供を続けていく為に、常に新しい情報を多岐にわたり入手するよう心がけ、精選した図書の購入に努めたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	7	男女共同参画に関する調査の実施と検証★	管理番号	7-1
------	---	---------------------	------	-----

担当部課	総務部 人権課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
						●		

課題	市民の人権意識における男女間格差の実態を把握すること。							
----	-----------------------------	--	--	--	--	--	--	--

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画								
------	--	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

	事業成果			達成度	
担当課評価	残された課題や反省点			<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	

前年度の計画・担当課評価等

課題	市民の人権意識における男女間格差の実態を把握すること。							
----	-----------------------------	--	--	--	--	--	--	--

	実施計画	人権課調査予定の人権・同和問題意識調査において、男女別にデータを表示し、男女間の人権意識の格差を把握しやすくする。女性の人権に関する項目を設け、女性の人権について市民がどのようなことが問題だと思っているかを把握する。		実績	
計画・実績				人権・同和問題意識調査において、報告書に男女別の集計結果を掲載し、男女間の人権意識の格差について分析をした。女性の人権に関する項目を設けた。	

	事業成果	選択肢から問題だと思われる割合が高かったのは「家事・育児や介護などを男女が共同で行う社会の仕組みの未整備」43.1%、「職場における昇給や昇進などの待遇の違い」40.7%、「男女の固定的な役割分担」36.9%などである。「家事・育児や介護などを男女が共同で行う社会の未整備」は女性では5割を超えており、強い不満が感じられる。		達成度	
担当課評価	残された課題や反省点	今後は同性セクハラなどの啓発もしていかなければならない。意識調査の結果をもとに、今後の啓発活動について、検討する。		<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	7	男女共同参画に関する調査の実施と検証	管理番号	7-2
------	---	--------------------	------	-----

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
							○	

課題	平成29年度からを計画期間とする男女共同参画次期プランを策定するに当たり、市民意識や市民が置かれた状況などの現状を把握する必要がある。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	・市民と事業所に対して男女共同参画に関するアンケート調査を実施し、現状を分析するとともに、これまでの施策や事業の効果を検証する。							
------	--	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績								

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	8	学校教育・保育全体を通じた男女平等についての指導の充実	管理番号	8-1
------	---	-----------------------------	------	-----

担当部課	教育部 学校教育課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	●	○			
課題	人権の尊重や男女の平等について、各校とも道徳や学級活動を通して指導を充実させているが、継続して各教科や総合的な学習等も含めた、すべての教育活動において、人権意識を養っていく取組が必要である。									
数値目標	教育・保育関係者の男女共同参画に関する研修会への参加者数 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		年24人	年85人	(年90人) 年70人	(100) 年62人	(100) 年69人	(110)	(120)	年120人	
実施計画及び実績										
実施計画	<p>○男女平等の視点に基づいた学校・幼稚園の運営</p> <p>○ジェンダーにとらわれない学校教育・保育の実践</p> <p>各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等のすべての学校教育活動やすべての保育活動において、人権の尊重と男女の平等についての指導を充実させるとともに、自立の意識を育み、個性や能力を尊重する教育・保育を進める。</p> <p>○教職員の意識を高めるため、男女共同参画に関する研修会等に積極的に参加する。</p>									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	人権の尊重や男女の平等について、各校とも道徳や学級活動を通して指導を充実させているが、継続して各教科や総合的な学習等も含めた、すべての教育活動において、人権意識を養っていく取組が必要である。									
計画・実績	実施計画	<p>○男女平等の視点に基づいた学校・幼稚園の運営</p> <p>○ジェンダーにとらわれない学校教育・保育の実践</p> <p>各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等のすべての学校教育活動やすべての保育活動において、人権の尊重と男女の平等についての指導を充実させるとともに、自立の意識を育み、個性や能力を尊重する教育・保育を進める。</p> <p>○教職員の意識を高めるため、男女共同参画に関する研修会等に積極的に参加する。</p>								
	実績	<p>・各幼稚園、小・中学校において、教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の全ての保育活動や教育活動において、人権の尊重と男女の平等についての指導を徹底した。</p> <p>・保育や教育に携わる職員の男女共同参画の意識を高めるために、研修会等に69人が参加した。</p>								
担当課評価	事業成果	<p>・男女共同参画の視点にたった実践が全ての幼稚園、小・中学校で実施できた。また、それらの実践をまとめた冊子を作成し、各幼稚園、各小・中学校に配付することにより、男女共同参画の視点に立った実践を広めることができた。</p>						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	<p>・授業等があるため、長期休業以外での研修会への参加は難しいところがあるので、積極的にその趣旨を説明し参加数を増やしたい。</p> <p>・他の幼稚園、小・中学校で行われている実践等を参考にしながら、各幼稚園、各小・中学校での取組をさらに充実していく必要がある。</p>								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	8	学校教育・保育全体を通じた男女平等についての指導の充実	管理番号	8-2
------	---	-----------------------------	------	-----

担当部課	こども未来部 幼保運営課 (H25 子育て支援課)		実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
						●	●	○		
課題	保育の中で人権の尊重、男女平等についての指導を充実させるために職員研修の充実が必要である。									
数値目標	教育・保育関係者の男女共同参画に関する研修会への参加者数 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		年3人	29	16	(18) 20	(24) 19	(30)	(34)	年34人	
実施計画及び実績										
実施計画	市主催の男女共同参画職員研修に積極的且つ参加者に偏りが出ないように調整しながら、より多くの職員が参加するよう努める。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	保育の中で人権の尊重、男女平等についての指導を充実させるために職員研修の充実が必要である。									
計画・実績	実施計画	市主催の男女共同参画職員研修に積極的且つ参加者に偏りが出ないように調整しながら、より多くの職員が参加するよう努める。								
	実績	年度初め、公立保育所の正規職員に対し積極的に参加するよう促した。 5/10、11 全国女性集會に保育所職員3名参加 8/4 男女共同参画職員研修に保育所職員4名参加 10/22 ワーク・ライフ・バランス講演會に保育所職員3名参加 1/23 男女共同講演會に保育所職員9名参加								
担当課評価	事業成果	一人ひとりの個性を大切にしていくなかでジェンダーを広い視点で捉え、固定観念にとらわれない自由な物の見方、考え方で子どもの姿を捉えることを話し合えた。また、保護者への啓発を通して、職員の意識改革につながった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	保育時間中の研修会等の場合は、参加できる職員数が限られてしまう。モデル園だけでなく園内研修として取り組むべき課題であり、職員全員が共通理解して保育に活かしていけるようにする必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	10	男女共同参画モデル校事業の推進	管理番号	10-1
------	----	-----------------	------	------

担当部課	こども未来部 幼保運営課 (～H25 子育て支援課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	●	○			
課題	子どもだけでなく、保護者にも男女共同参画の視点を持ってもらう必要がある。									
数値目標	男女共同参画モデル校・幼稚園・保育所の指定数	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
	※上段()内は予定数値	0保育所	1	(1) 2	(3) 3	(4) 4	(5)	(6)	延べ 6保育所	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画モデル保育所を丸亀市保育所ブロック会として、1箇所(平山保育所)設定する。 また、モデル園経験保育所は、その後も日々の保育所業務の中に男女共同参画の視点をもった保育の継続に努める。 保育所内でモデル園事業実施計画を立て年間を通して推進。 子どもだけでなく保護者への啓発も実施。 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	子どもだけでなく、保護者にも男女共同参画の視点を持ってもらう必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画モデル保育所を丸亀市保育所ブロック会として、1箇所設定する。 また、モデル園経験保育所は、その後も日々の保育所業務の中に男女共同参画の視点をもった保育の継続に努める。 保育所内でモデル園事業実施計画を立て年間を通して推進。 子どもだけでなく保護者への啓発も実施。 								
	実績	26年度は岡田保育所をモデル園として指定。保護者参加の家庭教育講座を1月に開催。講師に中村和憲氏を招き、「命をつなぐ～いのち、こころ、ゆめ～」をテーマに講話いただいた。保護者(父親)に保育士助手体験をしてもらい、その感想を家庭通信で全保護者に伝えた。								
担当課評価	事業成果	毎年1園モデル園を設定し事業を実施するとともに、モデル園経験保育所でも継続的に事業を実施することにより、男女共同参画の啓発を行うと共に、社会に形成されたジェンダーへの感覚が敏感になった。また、保育所の送迎や保育参観等の行事に父親が参加することが増えてきており、家庭での意識付けが広まってきていると考える。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	モデル園設置による啓発効果を持続させていくことが必要であると思われることから、今後もモデル園事業を継続したい。また、今年度実施した保育士助手体験を他保育所でも実施するなど、父親が参加しやすい環境づくりに努めたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	11	男女共同参画に関する学習機会の提供	管理番号	11-3
------	----	-------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	市民にとってわかりやすい男女共同参画についての学習機会を提供する必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画に関する講演会や講座の開催 ・男女共同参画に関する図書等の充実 ・講演会等の実施にあたっての配慮(託児、手話などの配置) ・職員研修の実施 								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	市民にとってわかりやすい男女共同参画についての学習機会を提供する必要がある。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画に関する講演会や講座の開催 ・男女共同参画に関する図書等の充実 ・講演会等の実施にあたっての配慮(託児、手話などの配置) ・職員研修の実施 						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル保育所(岡田保育所)の保護者に対し、男女共同参画講演会を開催した。また、「男女共同参画推進ゆめ」にある、絵本や男性の育児に関する本などを保護者に貸し出した。 ・職員・教職員男女共同参画研修、女性職員研修を実施した。 ・男女共同参画コミュニティセミナー(4地区)を実施した。 ・男女共同参画講演会を開催した(託児・手話を設置)。 							
担当課評価	事業成果	モデル保育所の取り組みにより、男女共同参画室からはなかなか働きかけのできない若い保護者に対して、男女共同参画の大切さを伝える良い機会になった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	男女共同参画は日々の生活と密接に関連することを理解していただけるよう、参加者層にとって身近なテーマの学習機会を継続的に提供することが必要である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	11	男女共同参画に関する学習機会の提供	管理番号	11-6
------	----	-------------------	------	------

担当部課	教育部 学校給食センター	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	→	

課題	学校での学校給食試食会において、父親の参加が少ないことが課題である。
----	------------------------------------

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	
------	--

実績	
----	--

	事業成果			
担当課評価	残された課題や反省点		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

前年度の計画・担当課評価等

課題	学校での学校給食試食会において、父親の参加が少ないことが課題である。
----	------------------------------------

	実施計画	一般市民の施設見学の受け入れや保護者対象の学校給食試食会において、食の大切さを理解し、食教育を母親にまかせっきりせず、共に協力して子育ての楽しさを分かち合うことが大切であるため、積極的な父親及び男性参加を呼びかける。全参加者の10%以上を男性参加の目標人数としたい。(昨年度実績:7.7%)		
計画・実績	実績	今年度については、市職員研修、市の関係団体等の参加もあり、男性の参加が増加しているので、継続して全参加者の10%以上を目標としたい。今年度参加者569名のうち男性は74名(一昨年度実績:7.2%、昨年度実績7.7%、今年度13%)		

	事業成果	学校給食の試食会については、食の大切さ等を広く知ってもらうことが重要であり、そのために保護者のみに限らないことで、男性の参加が飛躍的に伸び、参加者についても、熱心に栄養教師等に質問もされ、関心も高かった。この状況は継続していきたい。		
担当課評価	残された課題や反省点	まず、学校給食の目的を知っていただくことで、家庭での食生活の改善等も期待できることもあり、今後も男性が参加しやすい状況を考慮しながら、引き続き、呼びかけていきたい。	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	11	男女共同参画に関する学習機会の提供	管理番号	11-7
------	----	-------------------	------	------

担当部課	教育部 図書館	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	男女共同参画についての理解を深めるために、利用者が自分らしく生きることを考え、自覚を促すような資料を提供する必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	男女共同参画についての理解を深めるために、利用者が自分らしく生きることを考え、自覚を促すような資料を提供する必要がある。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画週間(6/23～6/29)を含む6月に特設展を開催し、関連本の展示、貸出を行う。 ・男女共同参画に関する図書等の充実を図り、より啓発できるような図書を精選し、貸出を促進する。 						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・特設展の開催 男女共同参画週間(6/23～6/29)を含む、6月中に市内の3つの図書館で、男女共同参画に関連する本(約80冊)を展示し、貸出を行った。 ・男女共同参画に関連する図書を63冊を受入。 							
担当課評価	事業成果	男女共同参画週間(6/23～6/29)を含む、6月中に特設展を開催し、毎年テーマを設けて資料を提供することにより、利用者にも男女共同参画をPRし、市民が男女共同参画に気軽に触れる機会を提供することができた。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	これからも男女共同参画に関連した情報提供をしていく為に、常に新しく多岐にわたり情報を敏感に入手するよう心がけ、精選した図書の購入に努めたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	11	男女共同参画に関する学習機会の提供	管理番号	11-10
------	----	-------------------	------	-------

担当部課	生活環境部 環境安全課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	学習会を実施する際、男女共同参画の視点に配慮する必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	学習会を実施する際、男女共同参画の視点に配慮する必要がある。								
計画・実績	実施計画	・父親の子育てに対する関心を深めることや、子どもとの参加機会を増やすために、バードウォッチングや自然観察会などの学習会を実施する際には、開催日や参加呼びかけにおいて配慮する。							
	実績	バードウォッチングやスターウォッチングは、休日や夜間に開催し、仕事を持つ父親が子どもと触れ合うことができる時間帯とした。また、子どもに直接興味を持ってもらうため参加募集のチラシを小学校を通じて児童に配布した。							
担当課評価	事業成果	小学校を通じて参加募集を行ったことで、母、子での参加者はもちろんだが、父親の参加も見られた。					達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	父親の参加が継続されるような時間帯での行事開催をし、子どもにそれらの行事内容が直接伝わるよう今後も小学校を通じての参加募集を継続する。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	12	地域・家庭に向けた生涯学習の推進	管理番号	12-1
------	----	------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	●	○			
課題	男女ともに多くの市民が男女共同参画セミナーに参加する機会が増えるよう開催案内周知を積極的に行う必要がある。									
数値目標	男女共同参画を推進するリーダーの登録者数	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
	※上段()内は予定数値	—	0人	(0人) 0人	(17人) 6人	(18人) 36人	(19人)	(20人)	20人	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティなどが取り組む男女共同参画に関する学習活動への支援として講師を派遣する。 昨年に引き続き、人権啓発推進リーダー養成講座の中で、男女共同参画に関するテーマを設け、障がい者、児童、男女共同参画などの課題について啓発する人権啓発推進リーダーを養成する。 									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	男女ともに多くの市民が男女共同参画セミナーに参加する機会が増えるよう開催案内周知を積極的に行う必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティなどが取り組む男女共同参画に関する学習活動への支援として講師を派遣する。 昨年に引き続き、人権啓発推進リーダー養成講座の中で、男女共同参画に関するテーマを設け、障がい者、児童、男女共同参画などの課題について啓発する人権啓発推進リーダーを養成する。 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティへ男女共同参画セミナー講師を派遣。 7月17日 郡家 「詐欺もいろいろ、さんかくで撃退！」 男性18人、女性36人参加 11月14日 郡家 「わたしのエンディングノートづくり～これからをより良く生きるために～」 男性23人、女性53人参加 11月30日 城乾 「詐欺もいろいろ、さんかくで撃退！」 男性5人、女性7人参加 2月15日 垂水 「詐欺もいろいろ、さんかくで撃退！」 男性38人、女性18人参加 2月27日 城坤 「シニア時代をいきいきと輝くために 自分と相手を尊重しながら人間関係を大切に」 男性21人、女性24人参加 人権啓発推進リーダー養成講座の中で人権啓発リーダーを養成した。 								
担当課評価	事業成果	コミュニティでセミナーを継続的に開催し、特に郡家コミュニティでは大勢の人に参加してもらえた。また、人権啓発推進リーダー養成講座において男女共同参画もテーマの一つとしたため、リーダーとなる人に理解を深めてもらった。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	地域で男女共同参画意識を広げていくために、コミュニティの行事として男女共同参画セミナーを開催していただくことは有効である。しかし、未開催のコミュニティがあったり、セミナーの講師によっては男女共同参画の考えが十分伝わらないこともあったりしたので、別の方法や補足説明なども行う必要がある。また、男女共同参画を推進するリーダーの活動を支援することも必要である。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	12	地域・家庭に向けた生涯学習の推進	管理番号	12-2
------	----	------------------	------	------

担当部課	生活環境部 市民活動推進課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
						●	○	

課題	市民の方が社会に参画するきっかけづくりとなるような生涯学習の機会を提供する必要がある。
----	---

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	今年度も引き続き、現代的な課題・活動に取り組んでいる行政や団体等の職員が講師となって、特に暮らしの中で役立つものをテーマに市民学級講座(特別教養講座)を開催する。
------	---

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	
	残された課題や反省点			<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

前年度の計画・担当課評価等

課題	市民の方が社会に参画するきっかけづくりとなるような生涯学習の機会を提供する必要がある。
----	---

計画・実績	実施計画	現代的な課題・活動に取り組んでいる行政や団体等の職員が講師となって、特に暮らしの中で役立つものをテーマに市民学級講座(特別教養講座)を開催する。
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・健康管理のはなし:参加者数 男性4人、女性25人 ・知って安心 悪質商法いろいろ:参加者数 男性4人、女性11人 ・終活講座:参加者数 男性7人、女性13人

担当課評価	事業成果	多くの市民の方が講座を受講した。講座終了後のアンケートを見ても、自らの意識啓発になったと感じている人がいた。	達成度	
	残された課題や反省点	受講した人から、家族や地域へと学習内容が広がりをもつような内容の講座を企画していく。		<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	13	人権が尊重される社会づくりに向けての啓発	管理番号	13-1
------	----	----------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	人権が尊重されることは男女共同参画社会の基本であり、常に人権意識を育てる必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・人権週間等における講演会の開催 ・人権週間講演会にあわせて人権作品展を開催する。 ・人権フォトコンテストを開催する。 ・広報10月号ホットコラム人権において「モラルハラスメント」について掲載する。 								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	人権が尊重されることは男女共同参画社会の基本であり、常に人権意識を育てる必要がある。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・人権週間等における講演会の開催 ・広報紙特集記事の掲載 ・人権週間講演会にあわせて人権作品展を開催する。 ・人権フォトコンテストを開催する。 						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	広報8月号にわたしたちの同和問題週間特集「考えよう 差別のおこり」を掲載。 広報12月号に人権週間特集記事「障がい者の人権を考える 共生社会をめざして」を掲載。 12月13日(土)人権週間講演会(人権作品展、表彰式含む)開催。 新たに人権フォトコンテストを開催した。							
担当課評価	事業成果	新たに人権フォトコンテストを開催することで、今まで人権に触れる機会がなかった人など、より多くの方に関心を持っていただける機会が増やせた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	人権フォトコンテストの申込者数を増やすべく、チラシ等の充実を図っていく。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	14	人権尊重の視点に留意した表現の推進	管理番号	14-1
------	----	-------------------	------	------

担当部課	市長公室 秘書広報課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	情報発信の際は常に人権尊重の視点に立ち、表現方法には注意をはらう必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	・広報丸亀やホームページなどの情報発信時に、表現や内容等のチェックをより強化する。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	情報発信の際は常に人権尊重の視点に立ち、表現方法には注意をはらう必要がある。									
計画・実績	実施計画	・丸亀市暮らしの便利帳改訂版の発行にあたり、人権尊重に配慮する。 ・広報丸亀やホームページにおける表現、内容等のチェックをより強化する。								
	実績	・市民に提供する情報は、人権尊重に配慮した表現や内容とするとともに、チェックをより強化することを心がけた。								
担当課評価	事業成果	丸亀市暮らしの便利帳に人権・男女共同参画についてお知らせするページを設けた。広報丸亀やホームページ等における表現や内容について、チェックを行った。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	引き続き、男女の別や年齢を問わず分かりやすい表現にする必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	14	人権尊重の視点に留意した表現の推進	管理番号	14-4
------	----	-------------------	------	------

担当部課	市長公室 政策課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●			●	○		
課題	情報を発信する際、表現の自由があるがゆえに人権を侵害する表現が見受けられることがある。常に人権尊重の視点を持って表現する必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	地方版総合戦略、人口ビジョンを策定するにあたり、人権尊重や男女共同参画に配慮した表記にする。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	情報を発信する際、表現の自由があるがゆえに人権を侵害する表現が見受けられることがある。常に人権尊重の視点を持って表現する必要がある。								
計画・実績	実施計画	・「第三次行政改革計画」を作成するにあたり、女性や子どもの人権を尊重した表記にする。							
	実績	女性や子どもの人権を尊重した表記という点に留意して、第三次行政改革プランを策定した。							
担当課評価	事業成果	計画策定にあたっては、丸亀市行政改革推進委員会等で男女双方の意見を聞き、人権を尊重した表現に努めた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	H27年度は、「総合戦略」の策定や自治基本条例の見直しが予定されているので、引き続き人権尊重の視点に留意した表現の推進に努めたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	14	人権尊重の視点に留意した表現の推進	管理番号	14-5
------	----	-------------------	------	------

担当部課	生活環境部 スポーツ推進課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
				●		●	○	

課題	情報を発信する場合や、多数の人に対して文書を発送する場合は、常に人権尊重の視点に立ち、表現方法に注意を払う必要がある。
----	---

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	「スポーツホームタウン丸亀」としてFacebookにより情報を発信したり、スポーツ振興ビジョン改訂に伴い、市民に対しアンケート調査を行ったりする予定だが、人権尊重及び男女共同参画の視点に立って写真や文章の表現に十分気をつける。
------	---

実績	
----	--

	事業成果			
担当課評価	残された課題や反省点		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

前年度の計画・担当課評価等

課題	情報発信の際は常に人権尊重の視点に立ち、表現方法に注意を払う必要がある。
----	--------------------------------------

	実施計画	「スポーツホームタウン丸亀」としてFacebookにより情報発信を行う。情報発信を行う際には、人権尊重及び男女共同参画の視点に立って写真や文章の表現に十分気をつける。		
計画・実績	実績	人権に配慮した写真や文章の掲載を心がけ、掲載前には入念なチェックを行った。		

	事業成果	入念なチェックを行うことで、市民への影響に配慮することができた。		
担当課評価	残された課題や反省点	人権尊重及び男女共同参画への配慮に加え、幅広い年齢層の市民が理解しやすい表現内容にする。	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	14	人権尊重の視点に留意した表現の推進	管理番号	14-7
------	----	-------------------	------	------

担当部課	教育部 学校教育課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	情報を発信する際には、常に人権尊重の視点を持って表現する必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	情報を発信する際には、常に人権尊重の視点を持って表現する必要がある。								
計画・実績	実施計画	○育成だより「かめっこ」の発行にあたり、女性や子どもの人権を尊重した表記にする。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	・各幼稚園において「丸亀げんきっ子夢プラン」を着実に実践している。 ・「かめっこ」の発行にあたっては、常に人権感覚を大切にし、プライバシーの侵害がないように配慮した。 (4月号・6月号・8月号、10月号、12月号、特集号(内容:スマートフォンの利用実態、ルールなどについて)、2月号発行)							
担当課評価	事業成果	・人権感覚を大切にし、プライバシー侵害のない表現となるよう配慮することができたとともに、市民の方に分かりやすく受け入れやすい内容や表記とすることができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	・今後も、常にさまざまな場面において、人権感覚を大切にし、プライバシーの侵害とならないような配慮を欠かさないようにすることが大切である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	14	人権尊重の視点に留意した表現の推進	管理番号	14-11
------	----	-------------------	------	-------

担当部課	総務部 税務課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
								●	⇒
課題	近年、税制度が複雑多様化しており市民への周知が難しくなっている。広報・ホームページ等において、人権尊重に配慮した表現とともにこれまで以上にわかりやすい情報提供に努める必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	近年、税制度が複雑多様化しており市民への周知が難しくなっている。広報・ホームページ等において、人権尊重に配慮した表現とともにこれまで以上にわかりやすい情報提供に努める必要がある。								
計画・実績	実施計画	市民からの問い合わせに対し、税金の仕組みをわかりやすく人権尊重に配慮した表現での説明を徹底する。そのために、職員の意識・知識を高めていく。また、税制度の周知において、市広報やホームページ等で、イラストを使用するなどわかりやすい表現に努める。							
	実績	国民健康保険税の納税通知書封筒表面に税目を大きく表示し、ひと目で国民健康保険税の通知であるとわかるように改善した。また、本庁舎内のモニター広告にて、市税等の納期限の周知を行い、来庁者に対して、わかりやすい情報提供に努めた。							
担当課評価	事業成果	納税者宅には、行政・民間を含めて多種多様のものが送付されている昨今、ひと目で税金の通知とわかる表示にしている封筒であるため、納税者にとっては気づきやすく、納め忘れの防止にも繋がっている。本庁舎内のモニター広告については、一定の成果があったものと考えられる。					達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	27年度以降、納税通知書封筒表面への税目表示を他の税目にも拡大する。市税等の納期限の周知方法については、ブロードバンド時代を踏まえ、市ホームページのトップ画面にてわかりやすく周知することで、納税者の納め忘れの防止に繋げていく。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	14	人権尊重の視点に留意した表現の推進	管理番号	14-12					
担当部課	健康福祉部 健康課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	情報発信の際は常に人権尊重の視点に立ち、表現方法に注意をはらう必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								
前年度の計画・担当課評価等									
課題	情報発信の際は常に人権尊重の視点に立ち、表現方法に注意をはらう必要がある。								
計画・実績	実施計画	平成25年9月に丸亀市民の歯と口腔の健康づくり推進条例が施行されたため、ライフステージごとに男女の別なく役割を周知・啓発し、健康づくりに努める。周知・啓発用チラシ等を作成する際は、人権に配慮した表現方法とする。							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・3か月児、1歳6か月児、3歳児健診の案内時に、各月齢に応じた口腔の健康づくりに関し、人権に配慮して作成した啓発チラシを郵送した(3か月児959人、1歳6か月児987人、3歳児1,029人) ・母子保健推進員による妊婦訪問時に人権に配慮して作成した啓発チラシと歯ブラシのプレゼントをした(7月～12月まで248人) ・年度中に30.35.40.45.50.55.60.65.70歳になる者に「歯周疾患健診」を実施し、受診券郵送時に口腔の健康づくりや歯科条例に関し人権に配慮して作成した啓発チラシを同封(13,409人) ・地区での健康相談や健康教育などの機会をとらえて、対象者の年齢に応じた口腔の健康づくりについて人権に配慮し啓発。他にも、広報やfacebook、男女共同参画情報紙「ゆめ」、庁内LANでの口腔の健康づくりに関する啓発と受診勧奨、本庁での歯科保健事業に関するパネル展示、市内幼保、店舗などに啓発ポスター掲示等を実施し、年代や対象者・人権を考慮したPR方法で啓発や受診勧奨を行った。 							
担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度歯周疾患健診受診率17.3% ・子育て広場での歯科保健相談件数540件(12ヶ所) ・歯の健康づくり出前講座の感想とし、「園児と保護者が一緒に生活習慣を振り返る機会となり、パネルシアターやクイズなど楽しみながら男子も女子も口腔の健康づくりについて学べて良かった」との声が多く、好評であった。 周知・啓発のために作成するチラシ等は人権に配慮し、男女の差別化にならないように配慮した。					達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	口腔に関する健康課題を男女が共有し、市民が自ら口腔の健康づくりに取り組めるように今後も人権に配慮した啓発・推進を行う必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	14	人権尊重の視点に留意した表現の推進	管理番号	14-13
------	----	-------------------	------	-------

担当部課	子ども未来部 子育て支援課 (H25 政策課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	情報を発信する際には、常に人権尊重の視点を持って表現する必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	平成27年4月から丸亀市ホームページ上に、丸亀市の子育て情報「まるがめの子育てナビ みてねっと」を掲載し、本市の子育てに関する幅広い最新の情報を集約し、一体的に検索することができる情報システムを開設した。このホームページにおいても、女性や子どもの人権に配慮した表記にする。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	情報を発信する際、常に人権尊重の視点を持って表現する必要がある。								
計画・実績	実施計画	・子ども子育て支援事業計画の作成にあたり、女性や子どもの人権に配慮した表記にする。							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・「丸亀市子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたっては、「丸亀市子ども・子育て会議」を平成25年度に3回、平成26年度に7回、合計10回開催し、就学前の教育・保育や地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策、今後市民が必要とする子育て支援施策についての検討・審議を行った。 ・パブリックコメントを平成26年8月～9月と平成27年1月～2月の計2回実施し、市民の方から事業計画についての意見をいただいた。(1回目28名、2回目28名の意見提出あり) ・子育て支援施策を総合的、効果的に推進するための庁内体制である「丸亀市子育て支援推進会議」を平成26年10月に開催し、事業計画(素案)の検討や調整を行い、計画の策定につなげた。 ・上記の計画策定経過により、平成27年3月に策定した「丸亀市子ども・子育て支援事業計画」は、女性や子どもをはじめ全ての人の人権に配慮した表記を心がけた。 							
担当課評価	事業成果	「丸亀市子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたっては、丸亀市子ども・子育て会議委員からの意見や審議内容等をもとに、女性や子どもをはじめ全ての人の人権を尊重した表記を心がけた。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	引き続き市民に対する情報発信の際には、人権を尊重した表現に留意する必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	14	人権尊重の視点に留意した表現の推進	管理番号	14-14
------	----	-------------------	------	-------

担当部課	生活環境部 市民活動推進課 (H25 政策課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●		○	

課題	情報を発信する際は、人権尊重の視点に留意した表現にしなければならない。							
----	-------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	情報発信に当たっては、人権尊重の視点に配慮した表現とする。また、平成27年に開設したホームページ「市民活動情報ネット まるがめっと」は、市民活動団体からも情報を投稿できる仕組みとなっており、投稿された記事の公開にあたっては、人権上不適切な表現がないか、その内容を随時確認した上で公開するなど、ホームページの適切な運営・管理を行う。							
------	---	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画							
	実績							

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	14	人権尊重の視点に留意した表現の推進	管理番号	14-15
------	----	-------------------	------	-------

担当部課	生活環境部 環境安全課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
						●	⇒			
課題	情報を発信する際には、人権尊重の視点を持って表現する必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	情報を発信する際には、人権尊重の視点を持って表現する必要がある。									
計画・実績	実施計画	・学習会開催案内チラシ等を作成する際には、人権に配慮した表現にする。								
	実績	案内チラシ等を作成する際、働く女性や子育て中の母親も参加しやすい時間帯とすることで、人権尊重の視点に留意した。								
担当課評価	事業成果	参加者の多くが、子どもと一緒に参加する女性であった事から、人権尊重の視点に留意した結果であった。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	今後も継続した取り組みを行い、常に人権尊重の視点に留意した表現とする。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	14	人権尊重の視点に留意した表現の推進	管理番号	14-16
------	----	-------------------	------	-------

担当部課	建設水道部 都市計画課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	情報発信する際には、人権尊重の視点に留意した表現に努める必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	情報発信する際には、人権尊重の視点に留意した表現に努める必要がある。								
計画・実績	実施計画	ユニバーサルデザインを活用し、多くの人にとって分かりやすい表現となる公園看板の整備。							
	実績	丸亀市総合運動公園への道路案内看板において、イラスト、文字を活用した看板を設置した。							
担当課評価	事業成果	丸亀市総合運動公園への道路案内について、言語が異なる外国人にも認識できるイラスト、文字を活用した看板を設置した。					達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	丸亀市総合運動公園の園内誘導看板を継続して整備する。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	14	人権尊重の視点に留意した表現の推進	管理番号	14-17
------	----	-------------------	------	-------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	産業振興にかかる情報発信の機会が増加しており、人権尊重の視点に立った表現に留意する必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	産業振興にかかる情報発信の機会が増加しており、人権尊重の視点に立った表現に留意する必要がある。								
計画・実績	実施計画	産業振興にかかるチラシや刊行物、メディアへの発信情報等において人権に配慮した表現方法を推進する。							
	実績	人権尊重の視点に立った広告媒体を作成した。							
担当課評価	事業成果	人権尊重の視点に立った表現に留意することができた。					達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	今後も継続したい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	14	人権尊重の視点に留意した表現の推進	管理番号	14-18
------	----	-------------------	------	-------

担当部課	産業文化部 農林水産課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
						●	○	

課題	情報発信の際には人権尊重に配慮した表現にする必要がある。							
----	------------------------------	--	--	--	--	--	--	--

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	丸亀お城まつりの「まるがめ城下町こだわり大物産展」において「地産地消」のパンフレットを配布。農村の元気な女性についてもPRしていきたい。							
------	--	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	情報発信の際には人権尊重に配慮した表現にする必要がある。							
----	------------------------------	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画	丸亀お城まつりの「まるがめ城下町こだわり大物産展」において「地産地消」のパンフレットを配布。農村の元気な女性についてもPRしていきたい。				
	実績	2日間にわたり開催された「まるがめ城下町こだわり大物産展」は、年々来場者数を伸ばし、市内外からのリピーターも多い。「さぬき讃フルーツ」をつかった生ジュースの販売やパンフレットの配布で「地産地消」をPR。生活研究グループ員の畑でとれた新鮮野菜を対面販売。来店者からの質問や調理方法にも丁寧に答えた。				

担当課評価	事業成果	野菜や果物の生産者が直接出店し、加工販売することで、より詳しい情報を消費者に提供できる。また、グループ員のいきいきと活動する姿を通して、地産地消を身近にPRすることができた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	人権尊重の視点に配慮しながら、さらに地産地消のPRにつとめたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	14	人権尊重の視点に留意した表現の推進	管理番号	14-19
------	----	-------------------	------	-------

担当部課	議会事務局	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
						●	→			
課題	開かれた議会を目指すため、積極的な議会情報の提供を推進していく中、人権尊重に留意したホームページや議会だよりの作成に努める必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%		
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	開かれた議会を目指すため、積極的な議会情報の提供を推進していく中、人権尊重に留意したホームページや議会だよりの作成に努める必要がある。									
計画・実績	実施計画	議会情報提供の充実を図るため、毎年、議会だよりやホームページの改良を加えており、今年度はホームページ上で議会中継のインターネット配信を予定し、これまで同様、人権に配慮した画面づくりや紙面づくりに努める。								
	実績	これまで議会中継についてはケーブルテレビの放送のみであったが、本年度4月の臨時会よりインターネットによる生中継、録画中継の配信を始めることにより、これまでは当日にしか見られなかった議会中継がいつでも見られるようになり、議会情報提供の充実を図ることができた。また、インターネット中継により誰もが視聴できることになったことを契機に、一層人権に配慮した配信を心掛けた。								
担当課評価	事業成果	人権尊重に留意したホームページや議会だより作成、議会中継の配信により、市民を始め、より多くの方が議会情報を得る機会を提供できることとなった。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%		
	残された課題や反省点	今後も引き続き、人権に配慮するとともに検索しやすい画面づくりに努め、視聴者数の増加を図っていくことが重要である。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	15	メディア・リテラシー向上のための学習環境の整備	管理番号	15-1
------	----	-------------------------	------	------

担当部課	教育部 学校教育課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	子どもたちのメディア・リテラシーを高める必要がある。									
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値		
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ○各小・中学校における、メディア・リテラシー教育や情報モラル教育の実施 ○メディア・リテラシー教育や情報モラル教育を行う教員のための研修会の実施 ○メディア・リテラシー教育や情報モラル教育を行うための、ソフトウェア等の整備 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	子どもたちのメディア・リテラシーを高める必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ○各小・中学校における、メディア・リテラシー教育や情報モラル教育の実施 ○メディア・リテラシー教育や情報モラル教育を行う教員のための研修会の実施 ○メディア・リテラシー教育や情報モラル教育を行うための、ソフトウェア等の整備 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・各小中学校において、情報教育年間計画を作成し、各教科等の時間において系統的に実践することができた。 ・7小学校及び1中学校において、教員対象にメディアリテラシーに関する研修会を実施した。 ・市教育委員会において、教員対象にタブレットを活用した協働学習研修会を実施した。 ・各小中学校において、情報モラルの授業を実施した。 								
担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・各小学校において、タブレットPC等ICT機器を活用した授業実践が少しずつふえてきている。 ・市教育委員会が主催する研修会にも多くの教員が参加し、各校の研修会に役立てることができた。 						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	情報モラル教育については、道徳の時間を中心に発達段階に応じて実践をしているが、その効果を高めるために、より家庭・地域と連携を深め、協働的な取組をする必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	16	相談窓口・救済体制などの情報提供のシステム整備	管理番号	16-1
------	----	-------------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●	●	●	●	→		
課題	DV、職場等におけるセクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などの人権侵害を受ける前から相談窓口や救済体制の情報を周知しておく必要がある。								
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	DV、職場等におけるセクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などの人権侵害を受ける前から相談窓口や救済体制の情報を周知しておく必要がある。								
計画・実績	実施計画	・人権侵害に関する相談窓口や救済機関などの情報を提供する。(広報丸亀・ホームページ等)							
	実績	・広報4月号に人権コラムを掲載し、「人身取引」の根絶について情報を提供した。 ・ホームページの暮らしのカレンダーに「人権擁護委員に相談を」を掲載、広報とホームページで月1回の市役所内での人権相談を周知し、実施した。							
担当課評価	事業成果	情報の提供により、新たな人権問題への関心を高めるきっかけとなった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	あらゆる人権侵害に対応するため、新たな相談窓口や救済機関などの情報を常に把握しておく必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	16	相談窓口・救済体制などの情報提供のシステム整備	管理番号	16-2
------	----	-------------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	さまざまな人権に関する問題を解決するために、既存の連絡会の連携強化により、情報共有などに努める必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「丸亀市家庭等における暴力対策連絡会」を活用して、相談体制の整備及び各関係機関と連携をはかる。 ・DV対策ネットワークにおいて、各課、各関係機関と連携をはかる。 								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	さまざまな人権に関する問題を解決するために、既存の連絡会の連携強化により、情報共有などに努める必要がある。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「丸亀市家庭等における暴力対策連絡会」を活用して、相談体制の整備及び各関係機関と連携をはかる。 ・DV対策ネットワークにおいて、各課、各関係機関と連携をはかる。 						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・6月26日「丸亀市家庭等における暴力対策連絡会」を開催し、家庭等における女性や子ども、高齢者、障がい者等の弱い立場にある者に対する暴力対策について、実態把握及び情報交換し、関係機関との連携強化に努めた。 							
担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡会では丸亀市の現状などの情報を共有し、関係機関相互の連携強化に努めることを共通認識できた。 						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・DV対策ネットワークとして会議を開催する必要はなかったものの、ネットワークとしての関係性を深めるため、会議以外の方法も検討すべきだった。 							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	16	相談窓口・救済体制などの情報提供のシステム整備	管理番号	16-4
------	----	-------------------------	------	------

担当部課	健康福祉部 福祉課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
				●	●	●	○	

課 題	障がい者の自立及び社会参加を促すため、障害者虐待防止法に基づき、障がい者虐待の相談窓口、救済体制などのシステムを整備する必要がある。								
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	丸亀市家庭等における暴力対策連絡会と連携し、障害者虐待防止ネットワークを充実していくことで、相談・救済体制を整備していく。								
------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

実 績									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	
	残された課題や反省点								<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

前年度の計画・担当課評価等

課 題	障がい者の自立及び社会参加を促すため、障害者虐待防止法に基づき、障がい者虐待の相談窓口、救済体制などのシステムを整備する必要がある。								
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画	丸亀市家庭等における暴力対策連絡会と連携し、障害者虐待防止ネットワークを充実していくことで、相談・救済体制を整備していく。						達成度	
	実 績	平成26年6月26日に丸亀市家庭等における暴力対策連絡会に参加し、障がい者虐待の現状を報告することで、他の高齢者虐待防止ネットワークなどと情報を共有することが出来た。相談は障害者虐待防止センター（香川県ふじみ園相談支援センター内）が中心となって通報受理し市に繋いでいる。							<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

担当課評価	事業成果	丸亀市家庭等における暴力対策連絡会に参加することで、他の虐待防止ネットワークに対して障害者虐待防止ネットワークの現状と周知が出来た。平成26年度は障害者虐待通報は3件であった。						達成度	
	残された課題や反省点	実際に事件が起きた時の各関係機関との連携方法などが課題である。							<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	16	相談窓口・救済体制などの情報提供のシステム整備	管理番号	16-5
------	----	-------------------------	------	------

担当部課	市長公室 秘書広報課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
					●	●	→			
課題	市民の日常生活における相談を一括して受け付ける窓口が必要となっている。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	市民の日常生活における相談を一括して受け付ける窓口が必要となっている。									
計画・実績	実施計画	・いつでも要望や意見を聴取できる体制を整える。								
	実績	市民の要望や意見を一括して受ける窓口として、平成26年度に市民相談室を新たに設けた。市民相談室のほか、市民と市長の談話室・コミュニティセンター市長懇談会・ひまわり通信など様々な手法により広聴活動を行い、年間でおよそ1,300件の要望・意見を伺った。人権侵害を受けた場合には、市の人権相談、女性相談などの窓口や、弁護士による無料法律相談など相談内容によって適切な相談窓口を案内している。								
担当課評価	事業成果	人権に関わる相談については、市民相談室が総合的な窓口となることで、年齢、性別、住所等を問わず意見を聞くことができた。また、複数の部署にまたがる場合には、市民相談室がコーディネーターとなり解決を図ることも可能となった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	庁内また庁外の機関との連携を密にして、問題解決を図れるようにしたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	16	相談窓口・救済体制などの情報提供のシステム整備	管理番号	16-6
------	----	-------------------------	------	------

担当部課	教育部 学校教育課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
							●	●	○
課題	いじめなどにより人権の侵害を受けた被害者(児童・生徒やその保護者)を速やかに救済できるよう、関係機関との連携を深める必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	○学校教育サポート室の運営の充実 学校教育サポート室とし、室長を配置し、スクール・ソーシャル・ワーカーや弁護士なども加え、学校の様々な問題の解決にあたる。								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	いじめなどにより人権の侵害を受けた被害者(児童・生徒やその保護者)を速やかに救済できるよう、関係機関との連携を深める必要がある。								
計画・実績	実施計画	○学校教育サポート室の設置 昨年度の学校問題解決支援チームを学校教育サポート室とし、室長を配置し、スクール・ソーシャル・ワーカーや弁護士なども加え、学校の様々な問題の解決にあたる。							
	実績	本年度より、学校教育サポート室を開設し、いじめや解決が困難な問題について、学校や保護者、市民の方からの相談を受け付け対応した。必要に応じて、サポート室指導主事、スクールカウンセラーを派遣し、さらに支援が必要な児童生徒に対しては、その学校に学校生活支援員を配置するなど人的支援をおこなった。また、不登校の児童生徒の対応には、スクールカウンセラーが保護者の相談にのるなど、関係機関はもとより弁護士を含む専門家による指導と助言を活かしながら問題の未然防止と早期解決に努めた。							
担当課評価	事業成果	学校教育サポート室ができた事により、多様な問題に対して組織として対応できるようになった。また、専門家による客観的かつ専門的な見解による指導と助言は問題解決に導く大きな成果であった。さらに、今年度は、特別支援教育支援員とは別に学校生活指導員と学校生活支援員を状況に応じて配置し問題の対応に当たった。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	学校を取り巻く多様化するそれぞれの問題に対して、さらに専門的かつ迅速な対応が必要であった。来年度は、スクールソーシャルワーカーと警察OBをサポート室の常駐職員として配置して、いじめ、暴力、不登校等にきめ細かく対応していきたい。							